



KODA Japan

プレスインフォメーション

2020年4月23日

トップアスリートからアマチュアまで最高のパフォーマンスを支える ～Shotz から、KODA™（コーダ）へブランド名変更～

株式会社ティー・シー・エフ（コーダ ジャパン）は、スポーツ栄養学に基づいた速効性エナジージェルやエレクトロライトパウダーを提供しているオーストラリア発の Shotz Sports Nutrition（ショット スポーツ ニュートリション）を日本で販売してきました。Shotz はこれまで約 30 年間、エンデュランス・スポーツやエクストリーム・スポーツを中心に、アスリートのための商品開発およびパフォーマンスベースの栄養学に関する教育的アプローチの経験を重ねてきました。

このたび新たに市場拡大を図るため、商品内容や活動目的はそのままに、**日本国内では 2020 年 4 月より EAT THE PAIN をキャッチコピーに、「KODA™（コーダ）」というブランド名で展開することになりました。**

KODA の特徴は、水分補給量、体力や持久力、ピークパフォーマンス（最高の状態で試合やレースに臨むため）に必要な要素が人それぞれ異なることに注目し、アスリート自身がそれを理解することの重要性を提唱し続けるということです。今後もアマチュア・セミプロ・プロに関わらず、その活動範囲を拡大しながら、より多くのアスリートに今まで展開してきた商品や取り組みを提供していきます。

＜KODA エナジージェルの特徴＞

● **GLUTEN FREE**（小麦アレルギーの人も OK）

NO FRUCTOSE（フルクトース＝果糖なし）

VEGAN OK（ヴィーガン OK）

● **速効性**：わずか数分で吸収。ジェル状なので胃腸の通過が早く、ブドウ糖をすばやく供給。

● **マルトデキストリン 100%**：安定した血糖値を維持。レース中に定期的に摂取することで低血糖を予防。

● **高エネルギー**：小さなおにぎり1個分相当。

1本45 g で約117Cal、1袋で30 g の糖質が摂れます。

● **カフェイン入りを摂取することで脳疲労を軽減**

希望小売価格 1 箱 12 本入り 2,880 円（税別）

カフェイン入り（カプチーノ、コーラバニラ、グリーンプラム） カフェインなし（レモンライム、コーラ、ワイルドベリー、マンゴーパッション）



＜KODA エレクトロライトパウダーの特徴＞

汗をかくと圧倒的に失う電解質はナトリウム。

水分補給にはナトリウム補給が必須です。

甘くないスポーツドリンクとして好評。

希望小売価格

1 箱 30 本入り、4,200 円、10 本入り 1,500 円（各税別）

フレーバー：レモン・カシス



Shotz の創設者であるダリル・グリフィス (Darryl Griffiths) は、次のように述べています。「1995 年以来、アスリートがそのパフォーマンスを発揮するために何が必用なのか、ということに焦点を置いた製品開発を行ってきました。15 年前から、運動中の発汗で失うナトリウム量は、それぞれのアスリートの体質や運動中の環境（気温や湿度など）によって十人十色であり、必要量に応じて補給する商品の必要性に着目してきました。従来のスポーツドリンクなどの商品では、万人向けといったものしかありませんでした。水分の必要摂取量も汗で失われる塩分の必要補給量も、人それぞれです。それを最適化することが、より高いレベルのパフォーマンスの実現には不可欠なのです。」

「エンデュランス・スポーツやエクストリーム・スポーツを行うアスリートのスピリットを捉るために、ブランドとしての新たなステップを踏み出す決意をしました。新しいブランド名は、KODA です。楽曲の終結部を意味するコーダ (coda) 、つまりレースで完走するというコンセプトと、私の個人的な思い入れですが、強い気力と精神力と体力を必要とするアイアンマンレースが開催されるハワイ島コナ (Kona) を合わせた造語です。今後は、これまで培ってきた知識やノウハウ、そして商品をより多くの市場で紹介していきたいと思っています。」



また、この度のリブランドの一環として、世界のトップアスリートの一人であるクレイグ・アレキサンダー氏 (Craig Alexander) とパートナーシップ契約を結びました。

KODA のアプローチを実践してもらうことで、より多くのアスリートがそのポテンシャルを最大限に引き出すことができるよう、我々の知識とノウハウを広めていきたいと考えています。2008、2009、2011 年の Ironman ワールド・チャンピオンシップ、そして 2011 年 Ironman 70.3 ワールド・チャンピオンシップで優勝したアレキサンダー氏は、

「KODA チームの一員になることができてワクワクしています。長年使い続けている商品に対して絶対的な信頼と信念を持っていますから。これまでのレースにおける経験や KODA がこの 20 余年の間に培ってきた知識に対して、熱意を感じています」とコメントしています。

日本では、プロトレイルランナーの松永紘明 (まつなが ひろあき) さんや、SUP レーサーの佐藤優夏 (さとう ゆか) さんなどが愛用しています。

KODA ジャパンのセールスマネージャーの伊藤千江子は、「日本のみならず世界が COVID-19 の影響を受け、非常に厳しい時期の発表となりました。アスリートの皆さんにおいては、様々な大会が中止あるいは延期となり、また、トレーニングを十分に行うことのできない状況であると思います。ただ、大会が再開する時に向けて、可能な限り、備えてほしいと思っています。KODA ジャパンは、スポーツ栄養補給のブランドとして、皆さんを応援し続けます！」と語っています。

株式会社ティー・シー・エフ (コーダ・ジャパン)

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-26 田中ビル 1F

TEL 03-5476-5880 / FAX 03-5467-5801 /

E-MAIL : welcome@shotzjapan.jp (~4月27日まで) / welcome@kodajapan.jp (4月28日~)

公式サイト www.kodajapan.jp

KODA Japan KODA Nutrition